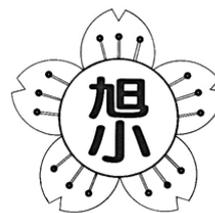


旭小学校

かわら版

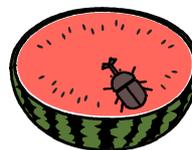
学校通信

- ・かしこい子
- ・やさしい子
- ・たくましい子



令和2年7月31日号

1学期が終わりました



本日をもって1学期が終了しました。新型コロナウイルス感染防止に関わる緊急事態宣言により、学年がはじまって3日後の4月10日から約2ヶ月の休校となりました。その後段階的に再開をしてきました。休校中を含め、保護者の皆様には、ご理解やご協力をいただき大変ありがとうございます。おかげさまで、現在子どもたちは、ほぼ通常通りの学校生活を送ることができています。しかし、感染者数は増加しており、まだまだ予断を許さない状況です。夏休みを含め家庭、地域、学校が手を取り合って子どもたちのために、その時点での最善を考えて行きましょう。今後ともご理解・ご協力をよろしくお願いします。

JRC登録式

気づき・考え・実行する

22日(水)の朝4年生以上が参加して「JRC登録式」が行われました。今年度は、コロナ感染予防対策のため放送による登録式となりました。

JRCは青少年赤十字の略称で、子どもたちが赤十字精神に基づき、世界の平和と人類の福祉に貢献する実践活動を通して健康や奉仕、国際理解の精神を学ぶ活動です。

地域や国家、世界のために進んで働く精神は、国際化が進む将来において、ますます必要となるものだと思います。特に今回の感染症を考えると世界がつながっていることが実感できます。今後も世界中が連携して行かなければならないことが増えてくるでしょう。まず身近な問題から「気づき・考え・実行する」ことを意識して住みよい世界を実現していきましょう。



〈4年生に登録証が渡されます〉

それでも夏をたのしもう

1年生が生活科「みずであそぼう」の学習でシャボン玉や水鉄砲をしました。「水遊びをしてるの?」と聞くと「遊びじゃないよ、勉強だよ」と答えてくれました。様々中止となる中、たのしいことはまだまだありそうです。



かしこく やさしく たくましく 1 学期終業式の話

今日で1学期が終わり明日から夏休みです。いつもの年と違って4, 5月と学校が休校でした。様々な行事も中止になりました。夏休みも半分の長さです。とても残念に思っている人が多いでしょう。また、「これからどうなるのだろう」と不安になっている人もいるかも知れません。

○ 誰も経験したことのないできごと

今度のウイルスは、誰も経験したことのないことです。ですから、大人もどうなるか分からず戸惑っています。これは、歴史の本に載るような大きな出来事です。皆さんはその目撃者なのです。**こういう時にこそ、旭小の学校目標である「かしこさ、やさしさ、たくましさ」が必要となります。**また、こういったものを身につけ成長するチャンスでもあります。間違ったニュースにだまされないで自分でよく考えて行動できる人を目指しましょう。

○ そうぞうてききゆうか 創造的休暇

始業式にニュートンさんの「創造的休暇」というお話をしました。せっかくの休みですから、ふだんならできないことをやってみましょうということでした。その時に書いたのは、「①作ってみる ②身の回りの片付けをする ③とくいわざを身につける ④お家のお手伝いをする ⑤本を読む ⑥もちろん教科書の勉強もしましょう」ということでした。いかがだったでしょうか。何かできましたか？

私も休校を利用していくつかやってみました。まず、本を整理しました。それから、ずっと前に読んだ本を読み返してみました。さらに、ウクレレに挑戦しました。これらのことをとおして、新しいことに気づくことができました。夏休みもこれまでのようにはいかないこともあります。それならば、この機会を利用して、普段の年にはやらないことに挑戦してみてください。詳しくは、学校通信「かわら版」の4月9日号(旭小のHPにあります)をご覧ください。

○ ピンチはチャンス

どうなるかよく分からないことや困ったことに会ったときに、2通りの人がいます。1つは、困ったことから逃げたり負けたりしてしまう人です。こういう人の生き方は、いつも人のせいにしてグチばかりでたのしくありません。それに対してもう1つのタイプは、「ピンチの中にはチャンスが必ずある」と考え、その時だからこそやれることは何だろうかと探して自分を成長させたり、新しいことに挑戦したりするキッカケとします。この人は、たのしい気持ちで成功します。

3週間後にチャンスを生かして〈かしこく、やさしく、たくましく〉なったみなさんに会えることをたのしみにしています。